

五領地区連合

第22号

平成16年3月24日

自治会だより

発行所
五領地区連合自治会
事務局
五領公民館内



連合自治会結成20周年の記念大会と第14回文化展㊦（五領公民館で）

永遠のふるさと五領を目指し

奥本市長
らが出席 二十周年祝し記念大会

さる三月六日、五領地区連合自治会結成二十周年を寿ほぐ記念大会が、五領公民館で開催されました。大会の始めに、市民憲章を全員で唱和した後、五領地区

連合自治会の中原会長が挨拶に立ちました。同会長は、二十周年を迎えた喜びと、歴代役員に対する謝意を表明するとともに、連合自治会の発足と活動にふれ、「永遠のふる

さと五領」をめざしての、今後のコミュニケーションづくりへの決意を表明しました。

次に「二十年の経過報告」と題して高須賀副会長が、二十年の活動と歩みを、大会資料としてまとめあげた内容にそって、多角的に紹介しました。

ここで、連合自治会の発展に功績のあった三人の方

文化展などの記念行事も



連合自治会結成二十周年の記念行事として、第十四回「文化展」(希望のメッセージ展二〇〇四)が三月六日、

への表彰が行われました。

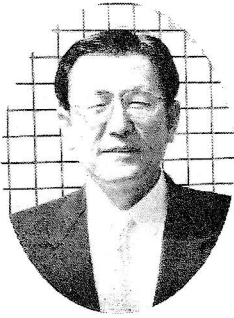
来賓紹介の後、来賓を代表し、高槻市長・奥本務さん、高槻市コミュニティ市民会議議長・奥村光雄さんからお祝いの挨拶をうけました。

なお、この日の来賓としては他に、高槻市教育長の立石博幸さん、同市民協働部長の吉田定雄さん、同コミュニティ推進課長の春本一裕さんをはじめ、地元関係として五領地区福祉委員長、五領老人クラブ連合会会長、中消防署五領出張所長、中学校・小学校・幼稚園の校長・園長等が出席していました。

七日の両日にわたり、五領公民館で行われました。

館内の各部屋に、部門別に作品を展示、二階集會室には写真、図書コーナーには書道、和室には編み物、二階の集會室には書道・俳画・水墨画、調理室には陶芸、大集會室にはパッチワークなどに加えて、五領中学校、上牧・五領小学校、五領上牧幼稚園といった地域の学校からの出品がありました。集まった点数は、三三〇点。

初日は、記念大会が開催されたこともあり、奥本市長をはじめ、多くの来賓が観賞するところとなりました。



中原会長

連合自治会長

中原 武

結成二十周年おめでとうございませう。五領地区連合自治会は、昭和五十九年三月、故中川宗一氏を会長とし、古くからの地域と新しい住宅地域とが、五領地区の発展のために力を合わせようとのもとで結成されました。当時、課題であった道路冠水の際の雨水対策（前島や玉子排水機場の機能アップ）や、人々の交流拠点となる施設建設（五領公民館）、救急車を配備した消防署（中消防署五領出張所）など、地域の基盤整備には、大変なご苦労があったと、聞いております。結成以来、文化事業や地域交流などの、時

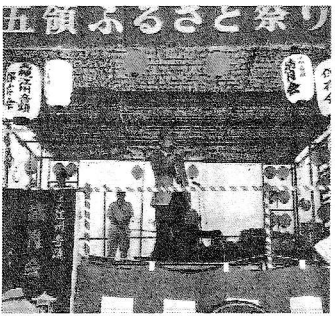
安心して暮らせる町に

二十周年の佳節にあたり、平素からの皆様のご厚情に感謝するとともに、更なるご支援を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

五領には、美しい自然があり、人々の美しい心も変わることがあります。仕事で訪れた五領の地で人の温かさを知り、故郷のよき似た情景も重なって定住を決めた青年や、長い間体調を崩していた母親が五領に来てからは友達もでき、元気になり、明るくなったと喜ぶ娘さんにも出会いました。五領の方々の温かい心遣いが伝わるエピソードです。今、「子供たちを守ろう！」と呼びかけています。安心して暮らせる「永遠のふるさと五領」を目指し、更に粘り強く活動を推進してまいります。二十周年の佳節にあたり、平素からの皆様のご厚情に感謝するとともに、更なるご支援を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。



五領地区連合自治会は、昭和五十九年三月四日、発足総会を開きスタートしました。発足総会で確認された事業計画は①五領コミュニティセンターの建設、②五領消防出張所に救急車の配備、③生活環境の向上、④青少年の健全育成、⑤文化・体育活動の推進の五つでした。五領地区は、檜尾川を境としたまとまった地域で、中学校区となっています。旧村と振興住宅が入り交じる地域で、まとまった一つの連合自治会をつくりあげるには、今は故人となった中川初代会長らの努力の賜物と、深く敬意を表するものです。さて、二十年の経過ですが、活動の内容については毎年五月に総会を開き決定してまいりました。当初の活動として六十年より、各単位自治会の行事協賛として盆踊りや夏祭支援してきました。六十二年からは、メイン行事を作ろうということで、夏の行事として「夏休み親子映画大会」と秋の「社会見学」をスタートしました。

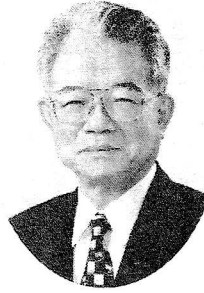


映画大会は、毎年夏休みにも五領小学校体育館で開催。「となりのトトロ」「子猫物語」「ジャングル大帝」など、親子で楽しめる内容で、十一回連続しました。また、この際、夏休みでもあり、青少年育成の観点で、夜間巡視をスタート、現在も続いています。更に平成九年から、夏の行事として「五領ふるさとまつり」(写真)がスタート、靖月会、江州音頭保存会の協力の下、盆踊りを中心に、年々、参加者も増え、近隣でも有名になっていきます。社会見学は六十二年以来の行事で、行き先も須磨・宇治・信楽・奈良・三重・若狭等々、本年度は京都・二条城でした。一方、地元企業を知ろうとの発案から「工場見学会」を六十二年に始め、ニチレイ・サントリー・明治製菓等を、その一環で高槻の施設見学も行いました。

健康推進リーダーが誕生するなかで栄養教室など、健康事業の取組も着実に進んでいます。昭和六十三年、自治会活動の拠点として待望の五領公民館コミュニティセンターが竣工しました。以来、この公民館を中心の活動が進み、平成三年から「文化展」を行い今年度で十四回になります。高齢社会をふまえて、平成元年からスタートした「ゲートボール大会」は、本年度で十四回となりますが、「グランドゴルフ大会」を同時開催するようになってから五回目となります。生活環境、地域環境の向上のため、市への陳情活動を積極的に行いました。檜尾川の抜本改修、雨水対策としての前島や玉子排水機場のポンプアップは、いずれも解決が図られました。自らの手で地域を美しくしようと始めた美化活動は、平成元年から上牧駅前不法看板撤去、空き缶空きビンの撤去を中心に行ってきましたが、高槻市の模範と評価されました。また、青少年の健全な育成を図るため、青少年健全育成協議会の建て直しを図ったり防犯、日赤の組織を連合自治会で責任を持つなど関わりをもっており、コミュニティ的な組織となっております。(副会長・高須賀嘉章)

高槻市長

奥本 務



五領地区連合自治会におかれては、このたび結成二十周年をお迎えになり、心からお祝い申し上げます。貴連合会は、春の文化展や

夏ふるさと祭り、秋のスポーツ大会等、年間を通じての地域活動の中で、住民相互の交流を深め、自治意識の高揚を図られておられます。さらに平成十四年から、本市の環境美化推進デーに併せ地域の

いつも楽しみな 五領ふるさとまつり

清掃活動にも積極的に取り組んでいただくなど、市政の発展に大きくご貢献を賜っておりますことに厚くお礼申し上げます。

特に、多くの人で賑わう「五

領ふるさと祭り」は、私も時間の許す限り参加させて頂いており、江州音頭の盆踊りや各種の模擬店など地域の皆さん同様楽しみにしております。さて、少子高齢化の進行は、地域における重要な問題であ

ることが、何より大切なのではないのでしょうか。貴連合自治会の更なる活発な活動を大いに期待する次第です。本市も、特色あるまちづくりにより、高槻ブランドを創造して、全国に中核市高槻の存在感をアピールし「住みたいまち 訪れたいまち高槻」を目指してまいります。結びにあたり、これまでお世話をいただきました歴代役員の皆様方に対し、深く敬意を表しますとともに五領地区連合自治会の益々のご発展と地域の皆様方のご健康ご多幸を祈念いたしまして、お祝いの挨拶といたします。

市民会議議長

奥村 光雄



地域の皆様、五領地区連合自治会が、結成二十周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。コミュニケーション活動とは、地

域の人達が思いやりをもち、温かいふれあいを通じて、話し合い、助け合い、楽しみも苦しみもともにし、よりよい環境や心豊かな暮らしを求めて協調しあえるようなまちづくりを目標すことにあります。

た一方、地域内の環境美化活動にも熱心で、高槻市環境美化推進デーにも参加協力をいただき、心豊かなまちづくりを実現されておられますことに、深く敬意を表するものです。

活発な文化展や スポーツ大会

五領地区では、年々、盛況になっていきますとまつりを始め、ゲートボール・グランドゴルフのスポーツ大会や文化展などの文化活動を活発に取り組みされておられ、ま

コミュニケーション市民会議におきましては、地区コミュニケーションの連携組織として、地域社会の発展を目指す等の基本理念を十分にふまえ、五領地区を始めとした地区コミュニケーション

が円滑に機能しますよう、これからも、積極的に諸活動に取り組んでまいります。終わりにあたりまして、五領地区連合自治会を今日まで、大きく、発展・拡大してこられた歴代の役員の皆様に対し、深く敬意を表しますとともに、地域の皆様のご健康ご多幸を祈念申し上げます。お祝いの挨拶とさせていただきます。



顧問の三氏に 感謝状

結成二十周年記念大会の席上、福井修、阪口泰次、吉田啓一の三顧問に、これまで永年連合自治会役員として、その運営と推進に寄与した功績が大であり他の模範となるとして、感謝状と記念品が贈られました。

福井氏は、連合自治会長を永年務め、現在も五領地区の老人会会長としても活躍して

います。阪口氏は、連合自治会副会長を永年務め、市の老人クラブ



福井さん 会長として活躍してこられました。



阪口さん 氏は、吉田連合自治会副会長を永年務め、日



吉田さん 赤五領分団長としての功績もあり

平成十六年度の の 行 事

平成十五年度の連合自治会の主な行事と関連団体の活動を紹介します。

定期大会

昨年五月十一日、連合自治会第十九回定期総会が開催され、平成十四年度の事業報告、同決算報告、平成十五年度の事業計画案、同予算案等を審議し、採決しました。

なお、役員については、選考委員会が設置され、会長に中原、副会長に高須賀・蘭田・石橋(新)、事務局長に清水、会計に古川(新)、監査に山口(新)、沖野(新)の各氏を選ばれました。

五領ふるさとまつり

七月二十日、「第七回五領ふるさとまつり」が、五領小学校グラウンドで行われました。

靖月会と江州音頭保存会の協力を得ての盆踊り(江州音頭、河内音頭など)を中心に子供アトラクション(ビンゴゲーム)や地域紹介が行われました。各単位自治会や近くの福祉施設が参画しての模擬店がテントを連れ、行事に花

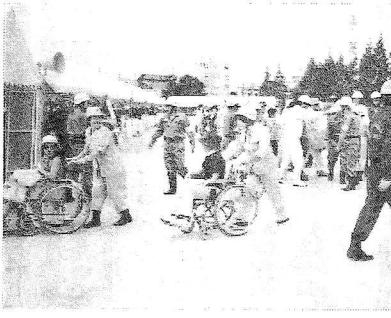
をそえていました。やきそば、お好み焼き、飲み物があつというまに売れていきました。この行事も七回となり、近隣からも多くの人が踊りの輪に参加し、三千人を超える規模となっております。高槻市、教育委員会、福祉委員会等、多くの来賓も訪れ、代表して奥本高槻市長等から挨拶がありました。

盆踊り、夏祭に協賛

一方、本年度も淀の原、東上牧、エンゼルハイムの各自治会でも盆踊りや、夏祭が行われ、連合自治会として協賛しました。

防災訓練

八月三十日、豪雨を想定しての「高槻市防災訓練」が、五領中学校で行われ、連合自治会から約百五十名が参加しました。



五領・上牧の各小学校に集まった参加者は、まず、五領中学校に向けての避難訓練を行った後、水防訓練、情報伝達訓練、炊きだし、応急救護実習等の訓練に、分散して臨みました。

各防災関係機関が訓練を実施することにより、防災技術の向上と相互体制の強化を図るとともに、住民の防災意識の高揚に資することに訓練の目的があります。

地元としては、防災組織づくりの大切さを学ぶ行事となりました。

社会見学

本年度の社会見学は、十一月六日、築城二百年の京都・二条城と、大徳寺・しようざんを訪問しました。

二条城は、築城四百年のイベントが行われており、貴重な文



化財を見る機会を得ました。又、食事をとったしようにごんの庭園、大徳寺の庭園も見事なものでした。

ゲートボール大会 グランドゴルフ大会

十一月二十三日、第十四回ゲートボール大会と、第五回グランドゴルフ大会が、上牧小学校グラウンドで開催されました。五年目になる合同形式のこの催しは、好天のもと高齢者から子供まで、家族的な雰囲気の中で行われました。

特にグランドゴルフは、大宙会の方々に世話いただきました。

防犯活動

七月二十日、「第七回ふるさと祭り」の終了後、恒例の防犯パトロールを実施、防犯警戒と青少年非行防止にあたりました。又、歳末防犯警戒を、各自治会を拠点に、十二月二十九、三十、三十一日に実施しました。

日赤の活動

赤十字活動を支える主たる財源である社資募には際しましては、五領各自治会会員の皆様のご協力により、百二万の応募がありました。例年どおり、赤十字思想の

啓蒙を目的として、日赤より寄贈された杖七本を地区連合老人会を通じて配布するとともに、献血のPRと補助活動を、当地区献血推進員三名松坂屋前、ミング前等で六回にわたり参加しました。

さらに、本年度は一家庭看護介助員養成講習会を九月から七日間にわたり実施しました。

高齢化が進むなか家庭での介護が身近な問題になりつつある現状からか、定員(三十名)を超える応募がありました。全回受講者のみを対象にした認証試験により二十八名の方々に適任証が交付されました。

健康推進

六月九日の午前、午後の二回にわたり、五領公民館において、健康診断を実施。

検査内容は、基本健康検査で、問診、診察、身体計測、検尿、血圧測定、血液検査、心電図検査。結核検診では、胸部X線撮影を行い、このフィルムに基づき専門医による肺がん検診(読影)が行われました。基本検診に二七八名(肺がんは、二六九名)。

又、市民の健康づくり栄養教室を、九月二十五日に、地区巡回健康相談を八月四日に、いずれも五領公民館で実施しました。